

目 次

1. はじめに	1
2. 現行法及び簡易法の固有周期の推定精度	1
2.1 固有周期算出手法	1
2.2 比較検討結果	3
3. 2次元解析を用いた固有周期の動的特性の把握	5
3.1 入力波形	5
3.2 作用震度と固有周期の関係	5
3.3 せん断剛性比と自由長の関係	7
4. 固有周期算出手法の検討	8
5. 照査用震度算出方法の検討	9
5.1 加速度応答スペクトルの抽出地点	9
5.2 減衰定数の設定	9
6. 動的特性を考慮した照査用震度算定方法	10
6.1 算定フロー	11
6.2 推定精度の検証	11
7. まとめ	12
参考文献	13